

## 加古川町内に新しいサロンができました♪

今年度加古川町で新しく立ち上げられた2か所のサロンをご紹介します。

まず1つ目は、有志の方たちが立ち上げられました、「**おむすび会**」です。名前だけ見ると食べるおむすび??と想像しましたが、代表の石原様にお伺いしたところ「老若男女を問わず参加者が縁で結ばれるように」との思いで名付けられたそうです。毎月第1か第3火曜日の10時から開催されており、どんなテーマでもみんなで顔をつきあわせて熱心に話し合いをされているのが印象的でした。



2つ目は**河原第四町内会サロン「なごみ」**です。町内会で立ち上げられ、地域にお住まいの方たちが集まって、皆で体操した後、それぞれが将棋をされたり茶話会等を楽しまれています。毎月第4日曜日開催で、10時近くになると30名程度の方たちが集まり終始和やかな雰囲気でも過ごされていました。

今後少子高齢化が進む中、このような地域住民どうしのつながりの場がますます重要になってきます。サロンには役割づくり、生きがいづくり、地域づくりといった大きな効果があり、それに加えて地域包括も介護予防という視点でサロンに参加させて頂き、地域住民の方と顔の見える関係を作り身近な相談窓口として利用して頂けたらと思います。

## コープのつどい場 井戸端カフェ

1月27日、「コープのつどい場」でコープこうべ拠点づくり推進部、NPO法人シミズシーズ、社会福祉協議会、地域包括、地域活動をされている方々とともに、「誰でも参加できるサロンが地域に広がる」ことを目標に話し合いをしました。サロンを行う場所や、担い手の確保などの課題について参加者で共有し、情報交換ができる機会となりました。今後も定期的に関催予定で、参加者同士のつながりを活かしながら、新たな活動が生まれるような取り組みが行えたらと考えています。



## 介護ほっとカフェ チャーム加古川駅前 見学会

2月10日の介護者ほっとカフェは、平成28年9月にオープンした介護付き有料老人ホーム「チャーム加古川駅前」の見学に行ってきました。新しくきれいな建物で日当たりも良く、レクリエーションを行ったり、ボランティアによる催し物をしたり、楽しんで過ごしていただけるような取り組みがたくさんあることを知ることができました。加古川駅前立地も良く、ご家族が来られた際に買い物や外出に出かけるにしても便利だと言われていました。参加者から「いろいろと見ることができて良かった」「私もここに住みたいな」という声もあり、とても有意義な見学会になったように感じました。



# 1市2町地域包括・兵庫県介護支援専門員協会南播磨支部共催研修会

2月3日、青少年女性センターで加古川市、稲美町、播磨町のケアマネジャー約180名を対象に「ケアマネジャーがバーンアウトしないためのメンタルケアについて」のテーマで、“ただしメンタルクリニック”の田中禎先生をお招きしてご講演を頂きました。「理想が高すぎるとパフォーマンスは低下し、理想を現実に近づけるとパフォーマンスはあがる」「自分の不完全さを受け入れる勇気を」との助言を頂き、日頃精神的な負担を感じることもあるケアマネジャーには、とても有意義な研修内容だったと感じました。



## 認知症サポーター養成講座 かこがわグループの取り組み

1 2月17日、加古川市が開催した「生活援助型訪問サービス従事者養成研修」において、講義の1コマとしてサポーター養成講座を行いました。平成29年4月から開始となる総合事業のサービスのうち、生活援助型訪問サービスの担い手となる意欲のある25名の方です。

講義の後、「もの盗られ妄想」のある方への対応についてグループワークを実施し、「笑顔で接する」「その方の思いを尊重する」などの意見がでました。



2 2月23日、美乃利シニアクラブ21名の方を対象に講座を開催しました。皆様、いつ自分が認知症になってしまうかもしれないという不安をお持ちですが、認知症について理解を深めることができ、「自分に今できる小さなことからやっていきたい」と、前向きな発言が聞かれました。お寒い中、ありがとうございました。

3 3月4日、フタツカ薬局北在家店で、講座を開催しました。薬局での講座は初めてで、店頭スペースをお借りして開催させて頂きました。薬剤師さん向けの講座とあって、多少の緊張感はありましたが、「対応の仕方のポイントを教わる事ができたので、参考にしたい」という感想を頂き、嬉しく思いました。今後、地域の中で連携できることを確認させて頂き、とても心強く感じました。



## 氷丘地区ささえ合い協議会 意見交換会



3月8日、氷丘地区ささえ合い協議会 意見交換会に参加しました。氷丘地区で住民アンケート調査を共同実施し、「認知症」「健康づくり」「地域のつどい場づくり」に関心が高いという結果がでていますが、それをもとに、「住民同士のつながりづくり」について意見交換をいたしました。地域のつどい場が少ないという課題や、それに対してどのような地域づくりを行っていくのかを検討しています。今後も定期的に話し合いをし、より良い地域を目指して地域包括支援センターも活動していきたいと思っております。

## 認知症予防教室「オレンジサロン」開催場所の変更について

平成29年4月から、加古川駅の東、徒歩3分ほどの「コープのつどい場」に変更します。介護認定を受けていない65歳以上の方を対象として、毎月第3水曜日の13時30分～15時まで開催。お申し込みは地域包括支援センターかこがわ（TEL 079-429-6510）まで。ぜひご参加ください♪

